



令和元年12月4日

12月号 No.23



こころ

龍野東中学校 2学年 学年通信 杉山 誠人

トライやる・ウィーク報告会



11月22日(金)にトライやる・ウィーク報告会を行いました。各事業所の班長がスライドとともに活動報告してくれました。

班長の発表・聞いている2年生の姿勢を見て、この1週間で立派に成長してくれたことをうれしく思いました。

寒い中、報告会に来てくださった保護者の皆様もありがとうございました。

12月5日(木) 参観日に本館3階東側、2年生A教室でスライドを上映しますのでよろしければご覧ください。

忘れ物点検 代議員会

10月に代議員会主催で「忘れ物をした人数」を点検してもらいました。

1位 1組 88人
2位 6組 102人
3位 4組 126人



代議員のコメント「忘れてる人が同じなので気をつけましょう。」
「持ってこないといけないという空気をつくりましょう。」

中間考査提出物ラリー 代議員会

11月に「中間考査提出物」を点検してもらいました。

1位 4組 97.1%
2位 1組 92.4%
3位 3組 90.5%

クラス	1位	2位	3位	4位	5位	6位
1年	10人	10人	10人	10人	10人	10人
2年	10人	10人	10人	10人	10人	10人
3年	10人	10人	10人	10人	10人	10人
4年	10人	10人	10人	10人	10人	10人
5年	10人	10人	10人	10人	10人	10人
6年	10人	10人	10人	10人	10人	10人
合計	60人	60人	60人	60人	60人	60人

代議員のコメント「将来のことを考えて、しっかりと提出物を出しましょう。」
「前回よりも上がっていたのでこの調子で次も頑張りましょう。」

10月学年行事 エコキャップ集め 厚生委員会

10月に厚生委員会主催で『エコキャップ回収』をしてもらいました。

1位 5組 2位 3組 3位 1組

ご協力ありがとうございました。みなさんが集めてくれたエコキャップは寄付されワクチンとなり、世界中の子どもたちに無料接種されます。

トライやる・ウィークを終えて 感想文

3組 茂末友輝

私はこのトライやる・ウィークで、「働く」とはどういうことなのかを学ぼうとしました。働くといっても様々な職業がありますが、私が選んだ「ボランティア」は、自分の職業とは別に、誰かのためになることを、利益を目的とせずに行うという点で、他の職業とは少し違います。でもそのおかげで、「誰かのために働く」という本質的な部分を深く知れたと思っています。

たつの市にある様々なボランティアのサークルを見学し、実際に活動を体験させて頂く中で、一つ一つのボランティアが必ず誰かを助け、役に立っていることを深く感じ、そんな活動に少しでも携われたことをとても誇りに思いました。活動はどれも本当に楽しく、とても充実した五日間でした。

これからの人生でも、学んだことを活かし、誰かに幸せを届けられることができるように頑張ります。協会の皆さんに感謝の気持ちを伝えたいです。

5組 西口周作

二年生の大きな行事である「トライやる・ウィーク」が終わりまりました。ここで始めて「仕事」という経験をしました。僕は「コメリハード&グリーン龍野店」に行きました。最初は緊張していたけれどそのうち慣れてきて頼まれる仕事も多くなりました。それは多分、お店の人が僕たちのことを考えてくださって、仕事を指導してくれたおかげだと思います。

サービス業ということではやはりお客様への「いらっしゃいませ。」「ありがとうございました。」の挨拶が一番大切ということを学びました。最初は恥ずかしくてなかなか声が出ませんでした。でも日がたつにつれ、自分のお店のような気持ちで接客してみると挨拶も自然に心から言えるようになってきました。

あつという間の五日間でしたが事業所の方々にお世話になり、良い経験になりました。いただいた寄せ植えの花は玄関できれいに咲いています。

事業所より 『認定こども園 旭こども園』

今年も「トライやる・ウィーク」に八名の中学生の『お姉さん先生』が来て下さいました。子ども達に事前「トライやる」のことを話すと「いつお姉ちゃん来るの?」と、とても楽しみに待っていました。

二～五歳児の各クラスに二名ずつ入っていただき、排泄や食事の援助、絵本や紙芝居の読み聞かせ、散歩や製作活動の補助など、様々なお手伝いをしていただきました。

月曜日の内会集では、一人ずつ自己紹介をされ、緊張や戸惑いもあったと思いますが、子どもたちと一緒に遊んで遊ぶ中でだんだんと笑顔が増え、不安も消えていったように思います。名前も早くに覚えられ、子どもたちのつぶやきにも優しく応えて下さり、ありがとうございました。

誕生会では、「わらしべ長者」の人形劇をしていただきました。わずか二日という短い練習期間にも関わらず、子どもたちの喜ぶ顔が見たいという一心で工夫をこらし、チームワーク良く、熱心に取り組んで下さいました。子どもたちの笑顔や「楽しかった」という言葉を聞いて、内心ほっとされ、笑顔がこぼれる姿が印象的でした。

各クラスごとに遠いところまで散歩に行ったり、園庭でかくれんぼをしたりと一緒に遊んだことを思い出し、お別れを寂しがる姿が見られ、本当に子どもが好きで充実した五日間を過ごしていただいたのだと感じ、嬉しく思います。

将来、子どもに関わる仕事に就いた時、自分がお母さんになった時、町で子どもを見かけた時などに、この五日間で学んだことを活かしていただけたらと願っています。また、これからも勉強や部活動など様々なことにトライして、いろいろな分野においても経験を重ねながら、活躍されることを応援しています。五日間、ありがとうございました。

保護者より

十一月十一日から十五日までの五日間、旭こども園で職場体験をさせていただきました。

不安と期待、そして緊張の中で始まった職場体験でしたが、一日一日があつという間で、とても充実した時間を過ごさせていただきました。

この体験を通して、人との触れ合いや、仕事の厳しさ、社会のルールやマナーなど、多くのことを学び、得たものは、本人にとってプラスになると思います。

受け入れて下さった旭こども園の方々や、このような活動をさせていただいた中学校の職員の方々に感謝申し上げます。

娘は、期間中は毎日、本当に楽しそうに朝出かけていき、帰宅後はすぐに、その日にあった出来事や思った事をしおりに書き、そして、話してくれました。

学校の先生や親以外の人と接することは、とても刺激的だったようです。

この「トライやる・ウィーク」で、自分の将来を考える良いきっかけになったと思います。

旭こども園の皆様方には、本当にいろいろとお世話をいただき、親子共々、心より感謝申し上げます。五日間、本当に充実した貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。